

日本語初中級学習者の作文における誤用分析と指導法の一考察 —ベトナム語母語話者の誤用例を通して—

A study of an analysis and teaching method of Japanese language misuse in essays by beginner and intermediate learners ~Through examples of misuse by native Vietnamese speakers~

京谷美代子*

Kyoya Miyoko

Abstract:

Of the four skills of listening, speaking, reading, and writing in language learning, one of the major burdens for Japanese learners without a basis of Kanji characters in their own language is the acquisition of writing skills. However, there are a wide variety of essays, such as writing questions for EJU, motivation for applying to the university, and manuscripts for presentations.

But, compared to the development of conversational and listening comprehension skills, improvement in "writing" skills is slower, pointing to further effort being required to establish a teaching methodology to address the problem.

In this study, I collected essays written by Vietnamese learners of Japanese at an intermediate level and tried to analyze misuse of kanji, notation and grammar with a focus on vocabulary. By doing so, I analyzed any misuse expressions that were affected by Vietnamese language, and identified more effective teaching methods for writing.

キーワード：

日本語教育、作文教育、誤用分析、ベトナム語母語話者

1. はじめに

語学学習における四技能「聞く・話す・読む・書く」の中でも、非漢字圏の日本語学習者にとって大きな負担になるものが「書く」能力の習得である。一般的に日本語学習者は教育機関において、文法や読解等の授業とともに作文の授業も受ける。しかし作文と一言で言っても、その種類は校外授業の感想文をはじめ、留学試験の記述問題、進学先への志望動機書、プレゼンテーション用原稿等、多

岐にわたる。また大学等の高等教育機関に進学した学習者は、記述式試験やレポート作成もあり、日本語学習における作文能力の向上は必至である。

しかしながら、会話や聴解能力の発達に比べ「書く」能力の上達はゆるやかであり、その指導教育法もまだ確立されていない。また、作文分析研究を通して論じられた研究もほとんど見られない。さらに、近年はベトナムをはじめとする非漢字圏の学習者

*佐野日本大学短期大学 日本語別科 非常勤講師 Sano Nihon University College Lecturer (Part-time)

が急増しているが、非漢字圏の学習者の作文教育についての研究もあまり多くない。

そこで本研究では初中級レベルのベトナム人学習者による作文を収集し、語彙を中心に漢字、表記、文法の誤用を分析することを試みた。それによってどのような誤用の特徴があるのかを探り、その誤用例を通してより効果的な作文指導法について検討してみたい。

II. 日本語教育の変遷とベトナムとの関係

2000年に入った頃からベトナムにおける日本語需要は急速に拡大し、留学生や技能実習生として来日するベトナム人が増えた。さらに2008年から始まったインドネシア、2009年のフィリピンからのEPA介護福祉士受け入れに続き、2014年からはベトナムからの受け入れも始まり、日本に在住するベトナム人は法務省の統計によると、2018年12月現在で33万人を超える。

大学等で学ぶ留学生数を見ると、1998年には中国、台湾、韓国からの留学生が全体の75.1%を占め、ベトナムは0.1%しかなかったという事実からも、当時の日本における日本語教育は漢字圏の学生を対象として行っていたと言っても過言ではない。しかし、2008年にはベトナムの割合は2.3%になり、1位の中国、2位の韓国、3位の台湾に続き、4位となった。さらにその10年後の2018年には中国(38.4%)に続き、ベトナムは第2位になり全体の24.2%を占めるに至っている¹⁾。このように2010年前後からのベトナム人学生の増加に伴い、漢字圏の学生に対する日本語教育から非漢字圏の学生に対する日本語教育へと、教育機関(主に日本語学校)ではテキストや教授法も変えざるを得なくなった。

しかし非漢字圏に分類されるベトナムであるが、ベトナムはまた漢字文化圏とも言われている。千年以上中国の支配下に置かれ、漢語はベトナム語に大きな影響を与えた。また

ベトナムでは、13世紀ころから字喃(チュノム)と呼ばれる漢字²⁾が使われていたことも周知の通りである。

ベトナム語と中国語や日本語の語彙上の類似点は以前から指摘されている(松田2008、LE2013等)。ベトナム語の「ありがとう」は「cám ơn」(カム・オン「感恩」)であり、「注意」は「chú ý」(チュウ・イ「注意」)である³⁾。

日本語能力試験出題語彙全約8,000語に占める二字漢字語訳4,000語における漢越語⁴⁾との意味の一致状況を調査した結果によると、二字漢字語においては全体の5割が一致語や類似語であるという⁵⁾。

本稿では、このように非漢字圏ではあるが、語彙の面で漢語の影響を強く受けているベトナム人学生(初中級レベル)の作文を分析していく。

III. 先行研究

留学生の作文分析の論文はあまり見られない。永澤済(2018)では、シンガポール人学生「留学生A」の作文教育において、指導者がどのように学習者と接し関心や能力を引き出していくか、また添削を加えて文章を完成させていくかについて述べられている。また、馬場良二(2008)においては、主に表記や語句の形、また文法の誤りに対しての正しい形に向けたアドバイスになっており、どちらも分析の対象とした留学生は各一名である。

また、青森剛、朴成泰(2011)は、まず学生に日本語で作文を書かせた後、母語である韓国語で同じ内容の文を書かせて、語彙や表現の一致度を見たものである。また韓国の大学生の特徴として日本語で作文を書く際に、まず母語である韓国語で作文を書き、それを日本語に翻訳するという方法を取っている学生がしばしば見られると指摘している。

松田真希子(2016)『ベトナム人母語話者のための日本語教育—ベトナム人の日本語学

習における困難点改善のための提案』では、国立国語研究所（2008）「日本語学習者による日本語作文と、その母語訳との対訳データベース」に収録されているベトナム語母語話者の作文から、ベトナム語母語話者の名詞句の習得について、及び日本語の漢字語彙の比較と、習得に与える影響について検討している。また作文中の使用語彙について、中国語母語話者、韓国語母語話者、タイ語母語話者との比較を行っている。

その結果、日本語とベトナム語は漢字音からの語彙の共有が見られるが、ベトナム人日本語初学者⁶⁾では漢越音の知識を用いた漢字・語彙教育が有効に働かない。それはその共有している一致語彙が、中級後半～上級の書き言葉の語彙に集まっているためである。漢越音の知識は初級から中級前半にかけては、その恩恵にほとんどあずかることができない、と述べている。

IV. 対象と方法

4-1 作文資料収集

本研究で対象とする作文は以下の方法で収集した。

- ・期間：2013 年度～2016 年度
- ・対象：上記の期間に東京都葛飾区「華国際アカデミー」に在籍したベトナム人学習者
総計（延べ人数）：124 名（同じ学生が以下に述べる A～C を書いた場合も有り）
- ・学習者のレベル：初中級（日本語能力試験 N4～N2）
- ・使用教材：『みんなの日本語初級第 2 版 やさしい作文』（2015）
『作文授業の作り方編（日本語教師の 7 つ道具シリーズ③）』（2013）
『日本留学試験試験問題』（2008～2015）など

本研究で対象にした学習者は、2013 年度から 2016 年度にかけて東京都葛飾区の日本

語学校「華国際アカデミー」に在籍したベトナム人日本語学習者である。クラスには中国人やパキスタン人、ネパール人の学習者も在籍していたが、今回はベトナム人学習者に限って作文を収集、分析を試みた。

日本語学校で学習する学生は母国において 150 時間の日本語学習を経て来日しており、4 月生は 2 年間、7 月生は 1 年間半の学習を修了することになっている。今回の作文は来日して 2 年目（初中級レベル）に行ったものである。学生のレベルは平均すると日本語能力試験の N3 レベルではあるが、それぞれの学生の日本語能力は均一ではない。

4-2 調査の流れ

3 回で一つのテーマを書き上げるという方式を取った。

第 1 回目：導入、短文作成

第 2 回目：フィードバック、長文作成、
下書き

第 3 回目：段落付け、清書

テーマ：「私のおいたち」「私の故郷」「得意な料理」「都会がいいか、田舎がいいか」「旅行の思い出」「日本でびっくりしたこと」「衣服の役割」など

今回は様々な作文の中から三つ選び、それらを分析する。授業の指導の仕方は以下の通りである。それぞれ参考にしたテキストは異なるが、それらのテキストを基にプリントを作成して使用した。

A 「私のおいたち」53 名

第 1 回目：導入

1) 自分の思い出の絵を描く。

2) 使用するであろう語彙（50 個：両親、趣味、卒業する、きびしい等）を提出し、意味及び表記の確認をする。

- 3) 文型の確認と例題の絵を見て、その人物について短文を書く。
- 4) 自分自身についての質問(12問:「小さい時どんな子どもでしたか」「今、日本で勉強をしています。どうして日本語を勉強したいと思いましたか」等)に答えさせて短文を作成する⁷⁾。

5) 提出

第2回目: フィードバック

表記や間違いを添削したプリントを返却し、原稿用紙に下書きをする。教師による添削は赤ペンで誤りの箇所に線を引く程度にとどめ、正解を自分で考えるように促す。

第3回目: 清書

接続詞などに注意しながら段落をつけ、原稿用紙の書き方の確認をして清書する。

B「都会(国際的な大都市)がいいか、田舎(伝統的な町)がいいか」 42名

第1回目: 導入

- 1) 自分の出身地はどんな所かについて以前に書いた作文を基に話す。その後学生をグループに分け、a 都会のいいところ、b 都会の悪いところ、c 田舎のいいところ、d 田舎の悪いところ、の四つのパートをそれぞれ考えさせる⁸⁾。
- 2) グループ代表が意見を発表し、反対意見、賛成意見をディスカッションした後、教師が意見を板書する。
- 3) 起承転結を考えながら、1 自分の考え→2 その説明→3 反対意見→4 結論を各個人で短文をプリントに書く。
- 4) 提出

第2回目: フィードバック

表記や間違いを添削したプリントを返却し、原稿用紙に下書きをする。教師による添削は赤ペンで誤りの箇所に線を引く程度にとどめ、正解を自分で考えるよ

うに促す。

第3回目: 清書

接続詞などに注意しながら段落をつけ、原稿用紙の書き方の確認をして清書する。

C「日本でびっくりしたこと」29名

第1回目: 導入

- 1) 自国の生活と日本の生活との違いについてディスカッションをする。食べ物、お祭り、習慣、アパート等についてどう思うかを話し合う。
- 2) 「びっくりしたことベスト3」⁹⁾を挙げてプリントに記入する。
- 3) 自分の実体験を詳しく書き、その時の意見や感想を文章にする¹⁰⁾。

4) 提出

第2回目: フィードバック

表記や間違いを添削したプリントを返却し、原稿用紙に下書きをする。教師による添削は赤ペンで誤りの箇所に線を引く程度にとどめ、正解を自分で考えるように促す。

第3回目: 清書

接続詞などに注意しながら段落をつけ、原稿用紙の書き方の確認をして清書する。

4-3 誤用例

誤用の類型を大きく「文法」「漢字・語彙」「表記」に分類して詳細を見ることにする。以下に学生が作成した文を数例と、正しい日本語を挙げる(文脈を考慮して作成した筆者による文)。また、()内のABCはそれぞれ上記の作文に準ずる。

4-3-1 文法の誤用

1. 助詞

- (1) ベトナムうまれました…(A)
ベトナムで生まれました

- (2) ともだち会ったりします… (A)
友達に会ったりします
- (3) 大学が出た時… (B)
大学を出た時
- (4) 都会で住みたいです… (B)
都会に住みたいです
- (5) 日本のせいかつはいつもお金をいります… (C)
日本の生活はいつもお金が要ります

2. 名詞句

- (6) かわいいの子ども… (A)
かわいい子ども
- (7) ぶんがくべんきょう… (A)
文学の勉強
- (8) 文学の上手学生になりました… (A)
文学が得意な学生になりました
- (9) 年をとるときは伝統的町に住みたいです… (B)
年をとったら伝統的な町に住みたいです
- (10) はじめてとき… (C)
初めての時

3. 修飾語と被修飾語の順番

- (11) おわったべんきょうのとき、りょうしんにてつだってあげました… (A)
勉強が終わったあと、両親を手伝いました
- (12) 私はフヴェンのベトナムに生まれました… (A)
私はベトナムのフヴェンで生まれました
- (13) スーパーでいろいろな物があるから、むずかしが選ぶ… (C)
スーパーにいろいろな物があるので、選ぶのが難しいです

4. 接続(仮定形)

- (14) 高校を卒業したら日本へきました… (A)
高校を卒業したあと日本へ来ました

- (15) 年をとるときは伝統的町に住みたいです… (B)
年をとったら伝統的な町に住みたいです
- (16) 年を取る時いなかに住みたいです… (B)
年を取ったらいなかに住みたいです

5. ヴォイス

- (17) 八歳のとき毎日わたしは父に自転車に乗る方を教えてくださいました… (A)
八歳の時、毎日私は父に自転車の乗り方を教えてもらいました
- (18) おわったべんきょうのとき、りょうしんにてつだってあげました… (A)
勉強が終わったあと、両親を手伝いました
- (19) せいかつは困りますとき人がしんせつにてつだってもらいます… (B)
生活に困った時、親切な人が手伝ってくれました
- (20) せんばいはわたしにやるかたをおしえました… (C)
先輩は私にやり方を教えてくれました

6. 時制

- (21) これからしごとがすきです… (C)
それから仕事が好きになりました
- (22) すごいでした… (C)
すごかったです

上記のうち、今回分析した誤用例は全部で80例であったが、「2名詞句」12例、及び「3修飾語と被修飾語の順番」は13例と、助詞や時制などと比べて誤用例が多かった。

ベトナム語母語話者の文法の特徴¹¹⁾から、名詞句の語構成において「の」が脱落しやすいこと、また、ベトナム語の修飾語と被修飾語の順番が日本語と異なることは以前から指摘されている(松田2016、NGUYEN 2016等)。

表1 日本語とベトナム語の特徴 (松田 2016-47)

		日本語	ベトナム語
形態的- 統語的特徴	活用	活用あり又は 付属語の付与	活用なし
	語順の自由度	一部自由	基本的に固定
	基本語順	SOV	SVO
	修飾句の構造	修飾-被修飾	被修飾-修飾

以下、数例をベトナム語と対比させて考察してみたい¹²⁾。

(23) おわったべんきょうのとき、りょうしんにてつだってあげました (11 及び 18 再掲)

Sau khi học xong, tôi giúp đỡ bố mẹ

後 時 勉強 終わる 私 手伝う 両親

→勉強が終わったあと、両親を手伝いました。

「終わった勉強」は名詞句の語構成の影響だと考えられる。また、ベトナム語にはヴォイスの語形がないので「てつだってあげました」という形を選んだと思われるが、この場合には受益者は自分の両親であるので、ヴォイスの表現を使う必要がないのにも関わらず授受表現を使っている。また、目的語の前の助詞「を」も「に」になっているので、助詞の選択についても誤用が見られる。

(24) 私はフヴェンのベトナムに生まれました (12 再掲)

Tôi sinh ra ở Phú Yên, Việt Nam

私 生まれる に フヴェン ベトナム

→私はベトナムのフヴェンで生まれました。

修飾語と被修飾語の順番が逆になる例である。自己紹介の時にも「ハノイのベトナムから来ました」と言い誤る例もあることから、ベトナム語の母語の干渉の典型だと言える例文である。また、日本語の書き言葉には「東京に生まれる」という表現があるが、この例文の場合においては「に」と「で」の助詞の選択の誤用と言えるだろう。

(25) 文学の上手学生になりました (8 再掲)

Tôi đã trở thành sinh viên giỏi văn
私 (過去) なります 学生 上手 文学
→文学が得意な学生になりました。

「上手」と「学生」の間の「な」が脱落している名詞句の誤用例である。また、「上手」と「得意」の語彙の選択ミスもある。

(26) ぶんがくべんきょう (7 再掲)

Học văn học

勉強 文学

→文学の勉強

「の」の脱落が見られる。ベトナム語では「Học văn học」で「文学の勉強」の意味になる。

(27) 年をとるときは伝統的町に住みたいです (9 再掲)

Khi tôi già, tôi muốn sống ở thành phố truyền thống

時 私 年を取る 私 たい 住む に 町 伝統

→年をとったら伝統的な町に住みたいです
接続形「～たら」を「とき」で代用した例である。また、「伝統的」+「町」の名詞句を作る際に、(26)と同様に「な」の脱落が起こった。

4-3-2 語彙及び表記の誤用

長音の添加・脱落、カタカナ語の表記の誤用、清音と半濁音・濁音、転換と子音交替、撥音の脱落、拗音の誤用などが見られた。それぞれの例を数個ずつ以下の表に示す。

作文表記の誤りから学習者の発音の問題点を指摘することも可能である。表2に表されているように、表記の誤りは長音が脱落する例（「じょず（誤）／じょうず（正）」、「りよしん（誤）／りょうしん（正）」等）、濁音と清音の区別（「ちゅうかくせい（誤）／ちゅうがくせい（正）」、「ひょうき（誤）／びょうき（正）」等）などが見られた。これはカタカナ表記の誤りにも見ることができる。「サービス」を「サビス」と表記するのは長音脱落の例であり、「レストラン」や「スー

キ」は長音（ー）挿入の誤りである。また、濁音と清音の区別の誤用の例（「スーハー（誤）／スーパー（正）」）も見られる。「モトバイ」については、英語の「motorcycle」は日本語では「オートバイ」であるので、「モトバイ」はやや許容し難い表記である。

拗音の習得状況に関しては、他の誤用に比べて口語表現による指摘が難しいと言われているが、記述をさせることによりその問題点の確実な指摘が容易になる（例：「さべれません（誤）／しゃべれませんか（正）」）と考えられる。

表2 漢字・語彙の誤用例

誤用の要因	誤用	作文	正しい表記	漢字
長音	じょず	A	じょうず	上手
	りよしん	B	りょうしん	両親
	ばしょう	B	ばしょ	場所
	とっきゅ	C	とっきゅう	特急
カタカナ	レストラン	A	レストラン	
	スーキ	A	スキー	
	スーハー	B	スーパー	
	サビス	B	サービス	
	モトバイ	C	オートバイ	
	アルパート	C	アルバイト	
濁音と清音	ちゅうかくせい	A	ちゅうがくせい	中学生
	すんで	A	すんで	住んで
	ひょうき	B	びょうき	病気
	しづかじゃない	B	しづかじゃない	
	せんばい	C	せんばい	先輩
転換及び子音交替	こくう	B	くうき	空気
挿入	すいごい	C	すごい	
撥音脱落	べきょう	C	べんきょう	勉強
	ごは	A	ごはん	ご飯
	だだん	C	だんだん	
拗音	さべれません	C	しゃべれませんか	
複合	いっしょけめかばります	C	いっしょうけんめいがんばります	

語彙使用の誤用の例として以下の例文を挙げる。

(28) 忘れられない記念があります

Có một kỷ niệm khó quên

ある — 記念 づらい 忘れる

→忘れられない思い出があります

ベトナム語の「kỷ niệm」の意味は広く、日本語の「何かの出来事を記念する」の「記念」のほかに、「思い出」の意味もある。この場合はベトナム語の直訳の「キネン」であると思われる。

(29) 経験をたくさんもらいたい

Tôi muốn nhận được nhiều kinh nghiệm

私 たい もらう たくさん 経験

→いろいろな経験をしたい

日本語で「経験をする」と言う言い方がベトナム語では「経験をもらう」と言う表現になるので、この例は直訳をした誤用である。

(28) の「記念がある」は、漢越語と呼ばれるベトナム語の漢字音が日本語と似ていることによっておこる語彙の拡大解釈、(29)の「経験をもらう」は、述語のコロケーション習得に起因する誤用である。

4-3-3 漢字表記の誤用

また、漢字の書き誤りは以下のようなものがあつた¹³⁾。複数例を挙げる。

A の作文より

- ・頁彦 (顔 偏と旁が逆)
- ・文ヒ (文化 二つの漢字が一つになった) など

B の作文より

- ・入 (人 形が似ているための誤用)
- ・便利 (便利 便の中の横線がない)
- ・仕事 (仕事 事の上の横線がない)
- ・者会 (都会 都が者になった)

- ・主む (住む 住が主になった)

C の作文より

- ・朝 (朝 右側が門の片側)
- ・昼 (昼 下の線がない)
- ・午井 (牛井 牛が午に、井が井になった)
- ・士ネ (仕 仕が二つに分かれた)
- ・巽びます (選びます 選が巽になった)

漢字の書き誤りは、漢字をきちんと記憶していないために起こったことと考えられる。横線が足りなかったり、偏や旁を省いたりする等、中途半端な記憶により書き誤ったことが想定できるので、これらの誤用は辞書で確認するなどの行為で防げられると思われる。

表記で特筆すべきは、ひらがなの多用である。漢字の知識として持っているはずの「がっこう」「せいかつ」等の語彙もひらがなで書いた学生が多数いた。300字程度の作文で漢字は「年」一つだけで残りは全てひらがなで表記した学生もいた¹⁴⁾。また、漢字が読め、意味理解もできるが、漢字が書けない学生が多いということも再確認した。辞書無しで正しい漢字を書ける学生は各クラスで数人しかいなかったことを考えると、作文教育の前に効果的な漢字指導が緊急課題ではないかと思われる。

V. 作文指導について

5-1 作文教育

初級の作文教育は文型のまとめやそれぞれの課の復習として行われることが多い。たとえば存在を表す文型を学んだ後は「教室につくえがあります」の文型から展開して、「そのほかに何がありますか」「いくつありますか」「だれがいますか」のような質問に答える形で文章を書く練習をしながら、文型や語彙の定着を図る。また、「書く」指導であるので、「学生があります」のような文法の誤り、「くつえ」や「字生」のような表記の誤りに

も気づきやすく、正しい表記を身につけることもできる。

現在、縦書きのテキストはほとんど存在しないが、私たちの日常生活で見る実際の新聞や雑誌、小説の文は縦書きである。日本語能力試験 N1 や N2 の読解問題にも縦書きが数問見られる。しかし現在では「書く」技能として縦書きを求められることはほとんどない。教育機関における授業の作文、留学試験の記述問題や、大学・専門学校の志望理由書、履歴書などは全て横書きで書かなければならない。したがって最近では作文教育と言えば、横書きで書かせることになる。

『作文授業の作り方編』（2013）では作文教育の目的等に関して、そして学生や教師側の本音（「ため息」）についても述べられている。

学生側：

- ・せっかく書いても赤ペンで×がつけられて戻って来る。
- ・テーマが単調でつまらない。
- ・黙々と書くだけなら家でやっても同じ。など

教師側：

- ・作文って、文を書かせていけばいいんでしょうか。
- ・おもしろいテーマを提出したのにつまらないと言われた。
- ・時間をかけて添削した作文がごみ箱に捨てられる。 など

同書では、「作文授業は何のために行うのか、作文授業によって何ができるようになるのか等、作文授業の目的をはっきり示すことが大切である。また、書く前にテーマについてイメージをふくらませる準備の時間を設けたほうが良い」と述べられている。

残念なことに日本語教育機関では作文教育はあまり時間を割かれなことが多い。作文能力は四技能の中でも習得がゆっくりであるので、進学を目指す学生には作文授業より文

法授業を、「使える日本語」を掲げる教育機関では会話を重視する授業に、多くの時間を費やす傾向がある。記述の能力は語彙、文法、表記などの基本能力の上に成り立つものであるため、総合力が求められる。さらに内省や問題意識を持つ精神性、それを表現する技能も必要になる。

突然の休講の時や時間の埋め合わせのために、学生に作文を書かせる教師も存在する。そのような計画性の乏しい作文授業で、どれだけ学生が「書く」ことに集中できるだろうか。作文の時間が楽しいと言う学生もいるが、そのような学生は母語でも「書く」ことが好きだと全員言う。「特に書くことがない」「そもそも書くのはつまらない」と言う学生を導くために教師側も工夫をしなければならない。

5-2 作文指導例

今回、分析の対象とした日本語学校において、作文授業として「新聞を作る」¹⁵⁾ ことをやってみたところ、ほとんどの学生が集中して課題に取り組んだ。これが成功したのは、自分の言いたいことを文章で表現する手段として、作文教育が存在する所以であるからだと思う。

またお互いの作文を添削し合うことも教室活動が活発になる¹⁶⁾。筆者は初中級レベルのクラスで学生同士による作文の添削を試みた¹⁷⁾。10名の作文を選び氏名を隠してアルファベットで区別するようにし、クラスを幾つかのグループに分けそれぞれの分をコピーして学生に配布した。その後、量（20点）、文法（20点）、語彙（20点）、内容（20点）、読みやすさ（20点）の合計100点でそれぞれ点数も付けさせた。

また作文中の「興味」という語に関して、「おもしろい」「関心がある」「目にとめる」「目が向く」等の類義語を提示し、文脈から適切な語を選出させるようにした。近年、ポート

フォリオを用いた作文教育もあるが、このような教室活動は学生のモチベーションアップのために有意義だと思われる。

さらに「日本事情」の一環として年賀状作成、スピーチコンテストのための原稿作成、電子メールの文面の指導なども、実践的な作文指導として学習者の記述能力の向上に役立つと思う。

5-3 ベトナム人学習者の作文の特徴

日本語学習者の国籍は多岐にわたる。IIで述べたように大学等で学ぶベトナム人学習者数は2018年には全体の24.2%を占めるに至った。近年増加したベトナム人学習者が記述する作文は、それまで多数だった漢字圏の学生の作文と様相を異にする。

ベトナム人学習者の作文の特徴としては、前述した①「圧倒的な量のひらがなによる表記」の他に、②「段落をつけない」ことも付け加えたい。起承転結、段落の重要性を指導した後でも、同じアジアの非漢字圏の学習者である、ミャンマー人学生、ネパール人学生、パキスタン人学生等と比べて、ベトナム人学生は段落をつけない傾向にある¹⁸⁾。

表記の誤りは国籍に関係なく存在するが、特にベトナム人学習者については、長音や濁音と清音の誤りが多いことも特徴である。

VI. おわりに

本研究では、初中級レベルのベトナム人学習者による作文を収集し、語彙を中心に漢字、表記、文法の誤用を分析することを試みた。その結果、ベトナム人学習者の語彙や文法の誤用はかなり母語に影響されていることがわかった。

文法の面ではベトナム語は修飾語が被修飾語に後置される言語であるため、初級の学習者は母語の影響で「フヴェンのベトナム」(市名+の+国名)のような言い方が出やすい。またベトナム語で「勉強文学」は日本語では

「文学の勉強」にしなければならないが、名詞の順番を入れ替えたときに「の」が脱落しやすいということも検証できた。

語彙の面でも「記念(正:思い出)があります」や「経験をもらいたい(正:したい)」のようにベトナム語を直訳したのが見られた。また、漢字表記が定着していないことは、「がっこう(学校)」や「せいかつ(生活)」と言った基本的な語彙であっても、ひらがなで書く学習者が多数いたことから明白である。

今回の誤用分析でわかった誤用を少なくする作文指導の留意点としては、①「ベトナム語の構造を理解しての指導」であろう。学習者は表現したい内容について、日本語の知識が不十分の場合ベトナム語の規則を用いてしまうので、母語の干渉を踏まえた指導が必要である。

そして作文指導の際には、②「漢字を練習させる」ことが重要であると思う。興味深い内容を扱った作文であっても、漢字の量が少なすぎると読みづらく評価もしにくい。作文教育と漢字教育を併せて行うことが必要であると思われる。

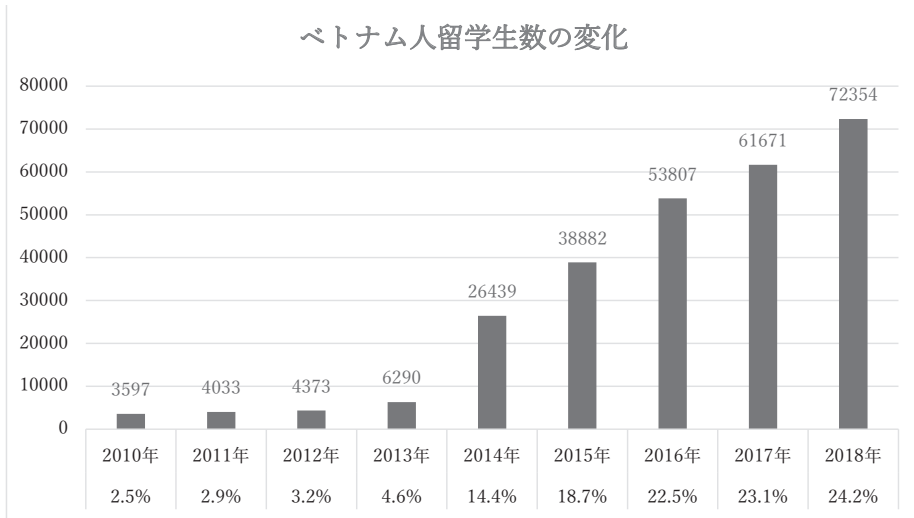
今後の課題としては、ベトナム語の名詞句及び名詞修飾の構造を研究することである。それによってベトナム語学習者の母語の干渉を理解し、より効果的な指導ができるのではないかと考える。

本研究では語彙を中心として表記や文法の誤用分析を行ったが、今後は文の接続形の誤用やヴォイスの誤用について、引き続き考察を続けていきたい。また、ベトナム人学習者だけでなく、他の言語を母語とする学習者の作文分析をし、それぞれの特徴の比較も行うつもりである。

主要参考文献

青森剛、朴成泰「日本語と韓国語による作文の比較 韓国人日本語学習者を対象とし

- て」2011 日本語学研究第32輯
- 大森雅美、鴻野豊子『日本語教師の7つ道具
シリーズ③ 作文授業の作り方編』2013
株式会社アルク
- 門脇薫・西馬薫『みんなの日本語初級第2版
やさしい作文』2015 スリーエーネット
ワーク
- 独立行政法人 日本学生支援機構『日本留学
試験試験問題』2008～2015 凡人社
- 永澤済「留学生への作文教育―関心や能力を
どう引き出すか―」2018 名古屋大学国際
言語センター
- 馬場良二 《作文添削の中から》「外国人留學
生の書いた日本語作文分析その4 ―ベト
ナムからの留学生の場合2―」2008 熊本
市立大学文学部
- 松田真希子ほか「ベトナム語母語話者にとっ
て漢越語知識は日本語学習にどの程度有利
に働くか」―日越漢字語の一致度に基づく
分析― 2008 『世界の日本語教育』18
- 松田真希子 「ベトナム語母語話者のための
日本語教育―ベトナム人の日本語学習にお
ける困難点改善のための提案―」2016 春
風社
- LE NGOC CHANH TIN 「日本語・ベトナム
語・中国語における漢語の対照研究序説」
2013 関西大学国文学会研究発表会
- NGUYEN Hanh Thi Hong 「ベトナム語の名
詞修飾表現」2016 名古屋大学大学院文学
研究科



【資料1】ベトナム人留学生数の変化 独立行政法人日本語学生支援機構より 筆者作成

IV 質問に答えて書いてください。

あなたは、いつ、どこで生まれましたか。
ベトナムで生まれました。

あなたがい小さいとき、どんな子どもでしたか。
それいなくてです。

あなたのお父さんとお母さんは、どんな人ですか。
お父さんは会社員、お母さんは主婦です。
兄弟(姉妹)は、いますか。
おとうといます。

子どものときの思い出はありますか、どんな思い出ですか。
スイカの食べ方、お母さんです。

中学生のときは、どんな勉強が好きでしたか。
日本語が好きになりました。

高校生のときは、何になりたいと思っていましたか。
お母さんと同じようにお医者さんです。

大学生のときは、思い出を書いてください。(しゅみ、友達)
お母さんとお父さん、お兄さん、お姉さん、お友達です。

大学に行きましたか、何を勉強しましたが、どんな思い出がありますか。
いいです。お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お友達です。

あなたは仕事をしたいですか、それはどんな仕事ですか。
はい、お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お友達です。

新入の人はどんな人でしたか。
いいです。

今、あなたは日本で日本語を勉強しています。どうして日本語を勉強しようと思えましたか。
お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お友達です。

【資料2】作文A 自分自身についての質問
(筆者による添削有り)

日本でびっくりしたこと

1. 日本でびっくりしたのは何ですか、3つ考えてください。

① 電車
② 仕事
③ 車のおと

(印)

食べ物 日本料理 タクシー 電車 病院 サラリーマン 勉強
日本人 お祭り 子ども 仕事 生活 コンビニ アパート など

2. ①～③の中で「びっくりした」のは何ですか。
車の音が、ベトナムから来たです。

3. 文を書きましょう

1 日本は私の国とすいぶん違うので、びっくりしました。
一番びっくりしたのは、お母さんです。

2 いろいろな日本料理を食べました。
一番おいしかったのは、お肉です。

3 日本でいろいろな経験をしました。
一番おもしろかったのは、お祭りです。

4 私はスポーツが好きです。一番好きなのは、サッカーです。

5 私は音楽が好きです。一番好きなのは、Classicalです。

【資料4】作文C 日本でびっくりしたこと

	TP <i>truyền thống</i> 伝統的な町	TP <i>quốc tế</i> 国際的な大都市
いいところ	Hoi An: ちいさいまち ふるいまち やさしいひと お寺がきれい しずか あんしん ある人がたくさん	HANOI: おおきい へんり にぎやか カフェがいろいろ おん板の人がきれい
わるいところ	ふるやがまぶ いしみがたくさん あそびばしがない	たべもの アパートがたか ある人があまり おちがいつもこま

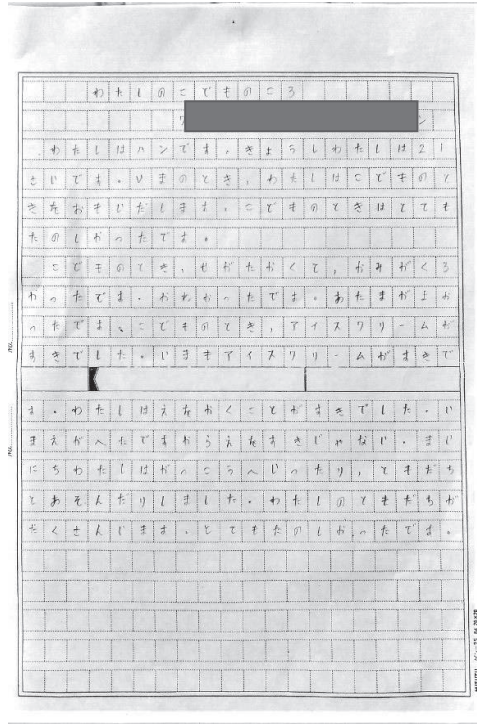
【資料3】作文B 田舎と都会のいいところ/悪いところ

- ① 大きしくて、**頭**がわるい人
↑
頭 → 豆彦
- ② 強ました、難しいが、た、日本の**文**と日本人
↑
文化 → 文ヒ
- ③ 平日は日勤が三回あります。**朝**と**昼**と夜が女
↑ ↑
朝、 昼 の形
- ④ 寺でもたがい。お人評価が**午井**やすしねと...
↑ ↑ ↑
牛井 → 午井 仕 → 士ネ
- ⑤ べに行きましき。さしを**選**びました。食べ
↑
選 → 巽

【資料5】漢字誤りの例



【資料 6-1】「年」を除いて全てひらがなで書かれた作文



【資料 6-2】カタカナとひらがなのみで書かれた作文

学生	量 (20)	文法 (20)	読解 (20)	内容 (20)	辞のゆき (60)	合計 (100)
A						

この用紙の裏面（印字されていない面）には、何も書かないでください。
Write laterally. Do not write anything on the back (unprinted side) of this sheet.

衣服とは、けがれや気温の変化から体を守るという役割があります。衣服の役割はどのようなものがあるのでしょうか。また、衣服の役割はどのように変化しているのでしょうか。衣服の役割は、生活や仕事に必要不可欠なものであり、個性を表現する役割も果たしています。外観を美しく保つことも、他人から好まれるためには重要な要素です。また、衣服の役割は、季節や気候に応じて変化する点も特徴です。冬は暖かさを保ち、夏は涼しさを保つことで、快適な生活を送るのに役立ちます。また、衣服の役割は、ファッションや流行の反映でもあります。最新のファッションは、個人の個性やスタイルを表現する手段として、重要な役割を果たしています。また、衣服の役割は、社会的な規範や文化の表れでもあります。例えば、フォーマルな服装は、ビジネスや社会的な場面で敬意を示す役割を果たしています。一方で、カジュアルな服装は、リラックスした雰囲気を作り出す役割も果たしています。衣服の役割は、単に体を保護するだけでなく、個人の生活や文化、社会とのつながりを表す重要な要素であると考えられます。

-275-

学生	量 (20)	文法 (20)	読解 (20)	内容 (20)	辞のゆき (60)	合計 (100)
D						

この用紙の裏面（印字されていない面）には、何も書かないでください。
Write laterally. Do not write anything on the back (unprinted side) of this sheet.

衣服とは、けがれや気温の変化から体を守るという役割があります。また、季節や気候に応じて変化する点も特徴です。冬は暖かさを保ち、夏は涼しさを保つことで、快適な生活を送るのに役立ちます。また、衣服の役割は、ファッションや流行の反映でもあります。最新のファッションは、個人の個性やスタイルを表現する手段として、重要な役割を果たしています。また、衣服の役割は、社会的な規範や文化の表れでもあります。例えば、フォーマルな服装は、ビジネスや社会的な場面で敬意を示す役割を果たしています。一方で、カジュアルな服装は、リラックスした雰囲気を作り出す役割も果たしています。衣服の役割は、単に体を保護するだけでなく、個人の生活や文化、社会とのつながりを表す重要な要素であると考えられます。

-275-

学生	量 (20)	文法 (20)	読解 (20)	内容 (20)	辞のゆき (60)	合計 (100)
J						

この用紙の裏面（印字されていない面）には、何も書かないでください。
Write laterally. Do not write anything on the back (unprinted side) of this sheet.

衣服には、けがれや気温の変化から体を守るという役割があります。また、季節や気候に応じて変化する点も特徴です。冬は暖かさを保ち、夏は涼しさを保つことで、快適な生活を送るのに役立ちます。また、衣服の役割は、ファッションや流行の反映でもあります。最新のファッションは、個人の個性やスタイルを表現する手段として、重要な役割を果たしています。また、衣服の役割は、社会的な規範や文化の表れでもあります。例えば、フォーマルな服装は、ビジネスや社会的な場面で敬意を示す役割を果たしています。一方で、カジュアルな服装は、リラックスした雰囲気を作り出す役割も果たしています。衣服の役割は、単に体を保護するだけでなく、個人の生活や文化、社会とのつながりを表す重要な要素であると考えられます。

-275-

学生	量 (20)	文法 (20)	読解 (20)	内容 (20)	辞のゆき (60)	合計 (100)
I						

この用紙の裏面（印字されていない面）には、何も書かないでください。
Write laterally. Do not write anything on the back (unprinted side) of this sheet.

衣服は日本人に親しみやすい。世界にいろいろな服を着る。日本人は衣服にとても大切だ。衣服は、けがれや気温の変化から体を守るという役割があります。また、季節や気候に応じて変化する点も特徴です。冬は暖かさを保ち、夏は涼しさを保つことで、快適な生活を送るのに役立ちます。また、衣服の役割は、ファッションや流行の反映でもあります。最新のファッションは、個人の個性やスタイルを表現する手段として、重要な役割を果たしています。また、衣服の役割は、社会的な規範や文化の表れでもあります。例えば、フォーマルな服装は、ビジネスや社会的な場面で敬意を示す役割を果たしています。一方で、カジュアルな服装は、リラックスした雰囲気を作り出す役割も果たしています。衣服の役割は、単に体を保護するだけでなく、個人の生活や文化、社会とのつながりを表す重要な要素であると考えられます。

-275-

【資料8】学生に添削・点数をつけさせた例

あはしは [redacted] です。1993年10月
 まあました。母はさあいかでとです。あはし
 日本をいとをベトナムの国でいます。6年
 いたを学オ入をいけりしました。12さい
 高木オ入学といりりました。21さいおりか
 くとまました。22さい日本へりました。
 いは東京のオ入でいます。日本のせりがつは
 とてそたのいいです。東京のいせやまちで
 す。あはしはとてせりかのがまです。あ
 ちしはアルバイトがまします。いごとはとち
 よるがからかよるでまて。あはしのとては
 とてまかかんとです。あはしがよくならため
 と日本語を勉強してします。

【資料 9-1】段落が無い作文例 1

私 [redacted]
 私は1997年10月10日67日生まれ
 ました。私は小さいとき、やさしい子供とし
 ました。父はやさしくておもしろい人です。母は
 料理が上手でとても好きでい人です。兄
 弟はいます。あとうとがいます。今、中
 学校で勉強してします。私のおとうとがかん
 めいの子供です。おとうとがはあとうとがかん
 介しましたおとうとが。たてま。子供のとき
 の思い出はあります。昔私は友達で学校をま
 かりました。公園で遊びに行きました。中学
 生のときは地理が好きでした。高校生のとき
 は英語が好きでした。高校のとき、家族と旅
 行に行きました。私のし。おは写真と。作
 りえを書いたりました。友達とキャンプし
 ました。私はまて大学に入りました。仕事を
 したことがありません。今、私は日本て日本語
 を勉強してします。日本の文化が大好きで
 す。そして、日本で大学に入りました。い

【資料 9-2】段落が無い作文例 2

→(A) 26日

子供の時
 [redacted]
 私の子供時は親切で、良かったです。細く
 て、背が高か。たてまか。スポーツが下手で
 した。シ。バスケが上手でした。しかし、
 私はサッカーのメンバーでした。理由は私は
 サッカーボールが好きな人でした。
 小さい時、頭が良か。たてまです。私の趣味は
 本を読む事ですから、暇な時、英語を聞いた
 り、絵本やおとが話を話したりしました。夏
 休みに、冊をしたり、絵を描いたりしました。
 私の好きな食べ物はお肉とパンチ。という
 料理です。勉強は文学と数学と英語が好きで
 した。先生は面白く教えたから、よく分かり
 ました。
 今、子供の時を考えると、嬉しく感じます。

【資料 9-3】段落をつけた作文例

1	交通手段	電車の時間が正確、便利、清潔、など
2	値段	果物の値段がベトナムの4倍、夜になると安くなる、など
3	地震	とても揺れる、危ない、頻繁、など
4	食べ物	甘い、すしがおいしい、種類が多い、など
5	習慣	きちんと並ぶ、時間を守る、など

【資料10】ベトナム人が「日本でびっくりしたこと」ベスト5

注

- 1) 法務省ホームページ及び独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）「外国人留学生在籍状況調査」参照、【資料1】を参照
- 2) ベトナム語を表記するために漢字を応用して作られた漢字。13世紀から1945年まで使用された。
- 3) 名前もほとんど漢字表記が可能であり、学生の中には提出する書類に自分の名前を漢字表記する者もいる。
- 4) 漢越語とはベトナム語における漢語・漢字語の語彙を指す。ベトナムは漢字で「越南」と表記されるため。
- 5) 松田真希子ほか著「ベトナム語母語話者にとって漢越語知識は日本語学習にどの程度有利に働くか」
- 6) ベトナム人初級学習者のこと（筆者注）
- 7) 【資料2】を参照
- 8) 【資料3】を参照
- 9) 【資料10】を参照
- 10) 【資料4】を参照
- 11) 【表1】を参照
- 12) 以下のベトナム語の翻訳は全て、名古屋大学大学院文学研究科人文学専攻言語学専門博士課程修了の NGUYEN Hanh Thi Hong さんによる。
- 13) 【資料5】を参照：タイトルは「紹介したい○○」「わたしの好きな○○」「新年の抱負」「わたしの町の紹介」「わたしの冬休み」「○○さんにインタビュー」などである。タイトルは自由に選ばせ、B5用紙に記入させた。その後、B4用紙に四つずつ縮小コピーをして作成した。
- 14) 【資料6】を参照
- 15) 【資料7】を参照
- 16) 【資料8】を参照
- 17) 作文のタイトル：「服装の役割」（留学試験記述問題－平成27年第2回）
- 18) 【資料9-1、9-2、9-3】を参照